



早いもので2015年も1ヶ月が過ぎました。今年は第二次世界大戦終戦から70年の節目の年となります。群れをなす羊は家族安泰や平和を意味するそうですが未年である今年は改めて平和の尊さを考える年になりそうです。



最近では日本各地でこれまで経験したことのないような集中豪雨が発生し、また夏には記録的な猛暑日が続くなど、極端な高温や大雨の頻度が増えているように感じます。

ご記憶にある方も多いと思いますが、福岡市でも1999年6月と2003年7月に、梅雨前線の活発化に伴う集中豪雨により市民センターのすぐ近くを流れる御笠川が氾濫、市内が浸水するという水害が起こりました。1999年の氾濫では博多駅近くのビルやホテルの地下まで水が流れこみ、1人が犠牲となりました。床上浸水、床下浸水被害をはじめ、交通機関の運休、地下街やホテルの営業不能など市民生活に多大な影響を与えました。

そこで、福岡市は博多駅周辺の水害対策の決め手として、総工事費約25億円をかけて山王公園内に『山王雨水調整池』を整備しました。（平成18年6月供用開始）



名称	施設内容
①山王1号雨水調整池	●貯留容量：約13,000m ³ ●有効面積：約8,900m ² ●有効水深：約1.5m
②山王2号雨水調整池	●貯留容量：約15,000m ³ ●長さ：78.1m ●幅：34.8m ●有効水深：6.4m
③山王ポンプ所	●ポンプ能力：約2.0m ³ /秒 ●貯留容量：約2,500m ³

この調整池は、野球場を約1.8m掘り下げ、雨水を入れる仕組みとなっており、さらに隣接するグラウンド地下にも長さ78m、幅35m、水深6mの「水槽」が設置され、合計約28000m³（小学校の25mプール約90杯分）の雨水を貯めることができます。

2009年7月には福岡空港の観測所で観測史上最高の1時間雨量116ミリを記録しましたが、1年前に川幅拡張工事が完了していたこともあり御笠川は氾濫せず、またこの調整池にも約20000m³を溜めこみ、大きな被害はありませんでした。普段、野球場やグラウンドを使用しているにもかかわらず、地下にはこのような施設が隠れているんですね。

【市民センターからのお知らせ】

※平成27年4月26日（日）に子どもおもしろ劇場演劇上演会を予定しております。
詳細は3/15日号の市政だよりに掲載予定ですので、しばらくお待ち下さい。

図書館からのお知らせ

- ・おはなし会 第1・第2・第4土曜日 午後2時30分から
- ・赤ちゃん向けおはなし会 第2土曜日 午前11時から
- ・手づくり教室 第3土曜日 午後2時30分から



※図書整理のため下記期間は休館となります。
ご注意ください！
【2/2（月）～2/11（水）】



子どもプラザからのお知らせ



- ・2月ミニ講座 「冬の病気とお薬について」
2月17日（火） 14:00～15:00
◎予約はいりません。
- ・3月ミニ講座 「リンパケアとベビーマッサージ」
3月10日（火） 14:00～15:00
◎動きやすい服装でお越し下さい。

☆毎月第一金曜日はお誕生カード作り、月に1回育児相談、身体測定を行っております。他に絵本の読み聞かせ、栄養相談なども行っております。詳しくは、博多区山王子どもプラザ「にっこりこ通信」ブログ（URL）<http://blog.zaq.ne.jp/hakatakodomoplaza/>をご覧ください！

リサイクルセンターからのお知らせ

- ・資源ゴミを出す際の注意点について
新聞紙（チラシ）やダンボールはそれぞれ分けて、紐でしばってから出していただくようお願いいたします。
◎資源ゴミの受付時間は9時から17時までです。
時間内にお持ちいただくよう、ご協力をお願いいたします。

